

# 第71号



# すいせん



# 祝 卒園 !

在園生から送る言葉

在園生 T・K

中国の詩人孟浩然の詩の一節、春眠暁のどかな今日この良き日に、御卒園を迎えられますことを、在園生一同心よりお祝い申し上げます。高校三年間で培った強い心で、困難を乗り越え、様々な分野でご活躍されることと信じています。そして、選ぶ道は一つではない事、選んだ道の先にもいくつもの未来があることを忘れずに、新しい人生へと歩んでいって下さい。

「祝う会」  
平成三十年三月四日、晴れ空の中、多くの方々から祝辞をいただき、一名の卒園生を送り出すことが出来ました。

感想はこちらまで!

ホームページ <http://www.katsugaku.org>

メールアドレス [katsuyama@katsugaku.org](mailto:katsuyama@katsugaku.org)

# 卒園特集

今年、卒園から一名の卒園生を送り出します。これまで様々な困難を乗り越えて、ここまでたどり着いた卒園生。今回そんな卒園生と担当職員からの言葉をいただいています。



## 卒園生からの言葉

卒園生 H・I

私は、勝山学園に来て五年と少しくなりまます。そして、私は卒業したら勝山から川崎に行きます。すごく不安は沢山ありますが、頑張りたいと思います。

この五年間を振り返って私ほとても沢山の人の感謝をしています。そして、助けられました。学校生活で印象深い事は、部活です。部活ではアンサンブルコンテストという発表会や、コンクールに向けて沢山練習しました。

## 卒園旅行

職員 生田目 舞

今年の卒園旅行は、卒園生が女子一人ということ、「原宿に行きたい！」という彼女の強い願望と、社会人になる前に様々な経験をしたいという職員側の願いを込めて二人旅を計画しました。一日目は、初めてのネイルとポイントメイク体験で大人の女性に変身し、原宿を歩きまわり買い物をしました。二日目は、浅草で着物を着つけしていただき、仲見世通りで食べ歩きをしながら浅草寺でお参りをしてきました。



最後は、彼女がいちばん楽しみにしていた水族館へ行き、締めくくりました。イマドキのJKについていけない二十代職員でしたが、彼女の楽しそうにしている笑顔を見ることができてとても嬉しかったです。私にとって、記録にも記憶にも残る思い出の旅となりました。彼女にとっても、思いのままに気の向くままにのんびり過ごすことのできた二人旅は、心に残る思い出になったのではないかなと思います。P.S 自分らしさを大切に、素敵な女性になつてね。



## わたしたちの町

職員 生稲 千里

鋸南町には今では考えられない事ですが源頼朝が上陸したり、江戸時代から伝馬船での捕鯨が有名でした。鋸南町では河津桜とよばれている桜を頼朝桜と呼んでいるようです。今年は何十年かぶりの大寒波が押し寄せ、東北から北陸にかけて大豪雪です。

鋸南町の豊かな自然、そして穏やかな自然の中で春の芽吹きのように育まれ、地域の温かい眼差しの中で育ち巣立っていく子どもたちは何と幸せなことでしょう。ひとつひとつの思い出がそれぞれのページを飾っています。

社会に出れば荒波が次から次へと押し寄せてきます。そのひとつひとつの波を乗り越えた先にある穏やかな勝山の海や山を子どもたちは思い浮かべることでしょう。子ども達にとって鋸南町はふるさとです。温かい地域の皆様の心に感謝しこれからも歩んでいきたいと考えています。

(取材日二月二十二日)



感想はこちらまで!

ホームページ <http://www.katsugaku.org>

メールアドレス [katsuyama@katsugaku.org](mailto:katsuyama@katsugaku.org)

## 「クリスマス会」

中一 A・T

十二月二十四日に行われたクリスマス会は、とても大勢で楽しかったです。最初に、食事をしてからゲームという感じで、とても盛り上がっていました。クリスマス会の準備では、天井のテープ貼りや、風船を膨らませるのが大変でした。

料理も頑張って手を切らないように、フルーツや食べ物を作りました。初めてのクリスマス会は、最初はどうかやるのか、よく分からなかったけど、経験して楽しく出来て良かったです。



## 「正月行事」

小六 H・T



僕は、スノーボードをやって、最初の一日目は、コツがつかめなくて、次の日に、「滑れるのかな」と思っていました。そして、二日目では、だんだん慣れてきて、コツもつかめるようになりました。そして、慎重にどんどん滑っていたら、倉見先生に「左右に滑ると良いよ」とアドバイスをもらって、左右に滑ってみると、段々転ばなくなりました。滑り始めてから、一時間経った時には、転ばないで一本滑る事が出来て、いろいろな人、先生たちに、「急に上手くなってどうした?」と言われる嬉しい気持ちになりました。次に正月行事に行く時に、もし、スキーに行くなら、またスノーボードで滑りたいです。もし、違う場所だとしても、そこでも楽しみたいと思います。

## 「軽音楽クラブ」

### 「クリスマスライブ」

十二月二十五日、軽音楽クラブのクリスマスライブを行いました!

二回目のライブとなる今回、会場が体育館となり、前回よりも盛大になったライブを、見事成功することができました!そんなライブについて、部員に感想を聞いてみます。

**Q** 今回のライブはどうでしたか?

**A** 頑張って練習したので、上手くできました!

**Q** クラブ内でのライブを含めると3回目のライブでしたが、今までとの違いを教えてください。

**A** 今回は二曲やったので大変でした。見に来た人が多かったのも前回とは違い、緊張しました! コスプレもありましたし(笑)でも、今回の方がまとまりがあったと思います。

**Q** 軽音楽クラブについてどう思いますか?

**A** 練習は大変だけど、とっても楽しいです!特に皆でライブの準備をしている時間は毎回ワクワクします!

**Q** 最後に、今後の目標を聞かせてください。

**A** 難しい曲にどんどんチャレンジしていきたいです。ギター担当なので、ソロとか上手になりたい。あとは、恥ずかしさをなくすっていうのが一番の目標ですかね(笑)

発足から一年になる軽音楽クラブ。手探りの中全速力で駆け抜け、子どもたちは一生懸命ついてきてくれました。楽しいことも大変なことも皆で共有し、共に成長していったこの一年。今ではすっかり楽器も馴染んできました。そんな彼らと来年度も目一杯楽しんで活動していきたいと思えます。

軽音楽クラブ担当 田中大樹

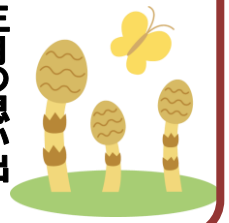
感想はこちらまで!

ホームページ <http://www.katsugaku.org>

メールアドレス

[katsuyama@katsugaku.org](mailto:katsuyama@katsugaku.org)

十一月～三月の思い出



- 十一月
  - ・保田しおさい学校
  - ・フットサル交流会
- 七五三
- 十二月
  - ・ピアノ発表会
  - ・クリスマス会
  - ・軽音楽クラブ
  - ・クリスマスライブ
- 一月
  - ・餅つき大会
- 三月
  - ・新年挨拶会
  - ・卒園生を囲む会
  - ・正月行事(スキー旅行)
  - ・琴弾き初め会
- 卒園生を祝う会
- フットサル交流会
- 春の墓参ハイキング

初めてのお琴



緊張するなあ



シュート!!!



ライブ大成功!



おかえり。  
ようこそ!



編集後記

厳しい冬も終わりを告げて、頼朝桜を皮切りに花盛り、春の訪れを感じます。この冬も勝山学園では多くの行事があり、地域の皆様やボランティアに来て下さった方々に深く御礼を申し上げます。  
今後とも勝山学園をよろしくお願ひします。



平成29年度
編集・印刷・発行 千葉県安房郡鋸南町下佐久間 1469 社会福祉法人東京都社会福祉事業団 東京都勝山学園 Tel 0470-55-0541
発行年月日 平成30年3月20日

東京都勝山学園広報委員会  
 編集長 須藤匠 田中大樹  
 編集委員 野崎洋輔 増田茜  
 倉見明日香 飯沼彩 鈴木綾菜

感想はこちらまで!

ホームページ <http://www.katsugaku.org>

メールアドレス

[katsuyama@katsugaku.org](mailto:katsuyama@katsugaku.org)